

二ヶ所の雇人は四百人なり、一は以て四百人職を得るの益あり、一は以て同胞一年に四萬弗の利を得るの益あり、これを一舉兩得彼此兼獲の法と云ふ、而して其要する所の資本金は十二萬弗なり、罐詰所にては鮭を用ふるのみならず鮫より油を搾取るも可なり、鹿肉、蛤、魚を以て罐詰とするも亦不可とせず、かく擴張すれば一ヶ所五百人の男女を使用し得べし、或は云はん無用人の變じて有用人となり、不生産的化して生産的となり、五百人首を並べて業に就く益は則ち益ならん、然れども邪の正に伍し曲の直に接する乃ち不可なるなからんかと、然りと雖も是等の邪曲者は皆な經驗に富み居れば有力なる監督者ありて巧みに使用すれば其効或は常人より多からん。グリーンチャツプ」即ち新來日本人が多少の輕蔑を受くるは勢ひ免るべからざる所なれども、是等の困却する所は職業に有付ざると經驗に乏しきとに因るなれば、之をして此の業に従事せしむる時は海外の同胞志立ち業成り人民の増殖と共に富強の基礎を立つべきなり、彼を以て此を得るとせば十二萬弗亦た多しとせざるなり、今日優勝劣敗の世の中諸強國は皆な殖民地を海外に求めて富強の實を擧げんとせり、我國安んぞ獨り徒らに孤島

に眠るを得んや、たとへ内地の開くべきものを子孫に譲るも宜しく外人に先ちて手足を海外に伸すべし、北米沃野千里荒蕪するや已に久し、之を開拓すれば其利勝て美ふべからず、而して此の曠邈の土地は氣候に變あり、水陸産を異にす勢ひ之を選択せざるべからず、是を以て東北互寒の地に生れしものは當さに寒地向ふべく、紀州、房州等海岸の人は當さに太平洋沿岸の漁業に従事すべし、且夫れ北越地方の人は貯蓄心に富み居れば尤も移住に宜しからん、さて移住に付てこれと同時に起るべき問題は家族携帯の事なり、凡そ婦女子の特性として郷里に戀々たるは何れも同様なれども夫婦諸共移住して働くことなれば決して差支なかるべし、然れども労働者と同數の婦女を送ることの出來がたきは勿論、婦女子は必ず男子より入費の嵩む割合に収益を見ざれば、無妻のものは殊更ら日本より女子を携帯せずして彼地の土人を娶りて妻とすれば双方都合宜しからん、土人は容貌頗る日本人に似て愚直にして強壯なれば好子孫を得べし、土人は祖先以來定住の地に居ることなれば氣候の適度なる推して知るべし、且つ親しく交れば早晚必ず我に服従するの期あるべし、服従すれば則ち我に無限の利益あるや知る

べきなり。

これに付て尙ほ注意すべき事あり、并は他事にあらずして歸化の一條なり、委しく云へば國人其國籍を脱して他國の籍に入ること是なり、若し眞に外國に至りて一身の獨立を計らんと欲すれば十全なる利益を收むることに注意せざるべからず、左れば珂那多に移住勞働するものは歸化して英政府の所屬となること尤も都合よからん、世人或は日本國の籍を脱して英國の籍に入るものを目して愛國心なきものなり、叛逆人なりと非難するものあるべしと雖も、英にあるも佛にあるも日本民族は日本民族なり、身は彼にあるも心は此に在れば可なり、殊に外國人たるがゆゑに感覺上より無限の不便を蒙むることあり、又法律上の保護は國民にあらざれば得ること能はざるがゆゑに、英國臣民にあらざれば森林拂下の許可を得る能はず、又國有森林採伐の斧免許を得る能はず、是等皆な大に不便を感じる所なり、彼の參政權の如き平時は左程必要なが如しと雖も、合衆國が支那人放逐條例を出せるが如く、英政府が日本人放逐條例を發布せしと假定せよ、此の時に當て歸化日本民族は純然たる英人なれば其の禍を免かる

るや必せり、加之現今英政府は珂那多開拓策を執り、本國人と外國人とを論ぜず白人と黃人とを問はず移住を奨勵し居れば歸化法あるも只だ名目のみにて、新來日本人と雖も今日移住を望まば明日は直ちに歸化英國人たることを得るなり、且つ移民には課税を軽くして土地を貸與し森林を拂下ぐる等便利を與ふることあり、畢竟是れ一時の現象に過ぎざれば他日政略上外人の移住を拒絶することあるや未だ知るべからざるなり、先んずれば則ち人を制して地位を得、後るれば則ち人に制せられて地位を得る能はず注意すべきことなり。

昭和十二年十一月二十三日印刷
昭和十二年十一月二十八日發行

【非賣品】

著者 内田鐵三郎

群馬縣佐波郡伊勢崎町西町五八八

發行者 相川之賀

前橋市堅町一〇

印刷者 深町牧太

前橋市堅町一〇一

印刷所 株式會社前橋印刷所

群馬縣佐波郡伊勢崎町西町

發行所 相川龍門堂

電話八二番

臺灣通志

卷之六

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗

風俗



